

社会福祉法人 長岡福祉協会 リハビリセンター王見台
令和元年度 事業報告（概要）

1. 運営の基本方針

「自分や家族、友人が利用したいと思うサービスの提供」

(1) 尊厳を守る支援

利用者の尊厳や意志を尊重し、利用者の立場に立った「個別支援」を提供する。

(2) 自立に向けた支援

利用者の持つ能力に応じて、自立した日常生活が送れるよう支援する。

(3) 地域生活への支援

地域との交流や連携に努め、利用者が地域での生活を継続できるよう支援する。

2. 重点項目と具体的な施策

(1) チーム支援の推進

ア 利用者の心身状況に合わせた個別支援計画に基づくチーム支援をすすめるため、相談支援事業所、行政、家族等とのカンファレンスの充実を図りました。

イ 個別や集団によるリハビリ、季節に応じた各種アクティビティ等を実施することで、利用者の自立、暮らしの質の向上を図りました。

(2) 支援の質の向上

ア 研修等を通じて各種法令等の知識を深めることができるよう研鑽に努めました。

イ 役職者に対するコミュニケーション研修や内外研修を通じて職員のレベルアップに努めました。

(3) 地域公益活動の強化

ア 地域住民との合同防災訓練等を通じて地域との相互理解、連携強化を図りました。

イ スマイルフェスティバルや秋華祭等の地域交流イベントを通じて公益的事業の充実を図りました。

3. 苦情について

苦情として取り扱った内容についてはありませんでした。

4. 事業活動計算書概要

勘定科目	H30年度決算①	R1年度決算②	増減②-①
サービス活動収益計(1)	322,929	335,358	12,429
サービス活動費用計(2)	297,566	313,834	16,268
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	17,607	11,281	△6,326
サービス活動外収益(4)	3,530	3,596	66
サービス活動外支出(5)	205	69	△136
経常増減差額(6)=(3)+(4)-(5)	20,932	14,808	△6,124
経常利益率(6)÷(1)	6.2%	4.4%	
人件費率	63.3%	64.5%	